

産業技術政策論 第15回

期末課題のためのモデルケーススタディ

長岡技術科学大学
大学院技術経営研究科
システム安全専攻
実務家教授 山形 浩史
yamagata@vos.nagaokaut.ac.jp

重要なお知らせ！

1

産業技術政策論 講義の流れ

第1部 持続可能な発展

- (1) 地球環境問題
 - (2) 地球温暖化
 - (3) 地球温暖化とエネルギー
 - (4) 有害化学物質の管理
 - (5) 循環型社会の構築
 - (6) 生物多様性の保全と活用
- 第一回課題

第2部 安全な社会のために

- (7) 消費者保護・製造物責任
 - (8) 社会的規制
 - (9) 情報セキュリティ
 - (10) 安全保障問題と産業技術
 - (11) 安全規制とマネジメント
- 第二回課題

第3部 社会の創造性を高めるために

- (12) 創造と知的財産権制度
- (13) 創造の知的基盤としての計量・標準
- (14) 大学とイノベーション、技術の普及

期末課題

- (15) 期末課題のためのモデルケーススタディ

2

テーマ：自分の専門分野は社会のために どのように奉仕するか

講義を通じて学習した成果をまとめる。自らの専門を通じて、技術者として、あるいは安全専門職として社会に貢献するためのプランを作成する

例えば、

1. 分野(技術、プロセスなど)の特定、説明
2. 期待される効果
3. 想定される問題点
4. 社会環境、市場環境、競合企業
5. 目標
6. あなたにできること、できないこと
7. 問題点をどう克服
8. ビジネスプランの作成
(やるべきことを線表で整理、必須)

A4用紙で4枚程度

8月27日までにメールで提出

重要：オリエン資料の修正

演習課題と期末レポート、成績評価

- 第1部、第2部の各終了時に演習課題がある。(A4用紙で2枚程度)
 - 第1回課題 企業の環境報告書を分析し、本授業で扱った各視点から評価を行う。(7月末までにメールで提出)
 - ~~第2回課題 国民生活の安全・安心を脅かす特定の課題について、関連する国会議事録を検索・読解して、何が解決され、何が未解決であるかまとめる。(8月末までにメールで提出)~~
- 学期末には期末レポートを提出する。課題は「自分の専門分野は社会のためにどのように奉仕するか」というテーマで、講義を通じて学習した成果をまとめる。自らの専門を通じて、技術者として、あるいは安全専門職として社会に貢献するためのプランを作成する。(A4用紙で4枚程度。8月27日までにメールで提出)。
- 成績評価は演習課題(30%)、期末レポート(40%)、講義中の議論への貢献度(30%)で行なう。